



平成 26 年度認定		
 	氏名	星野 勉 (ほしの つとむ) 昭和 29 年生
	住所	愛知県西尾市
	分野	てん茶
	技術の内容と活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乗用型摘採機利用のため、ほぼ水平仕立て。年 2~3 回摘採。 ・ 被覆は、一番茶の場合一芯一~二葉で遮光率 80%の PE 素材のネットで 10~14 日被覆。その後 2 重目として遮光率 90%のネットで 2 週間被覆。 ・ 施肥は有機物を中心に肥効調節型肥料も利用した独自の配合肥料。クワシロカイガラムシには、一番茶摘採後素早く更新し、発生密度を低減。 ・ 製茶加工は、乾燥炉 2 ライン設置し、散茶機で露切りし、乾燥ムラを回避。切断機に投入後、葉と乾燥不十分な木茎を分離、再乾燥後真空唐箕で分離。異物混入防止のため出口には強力な磁石を設置して衛生管理。 ・ 吉良茶業組合長や色彩選別機利用組合長として、被覆方法や肥培管理、仕上げ選別技術等組合員に伝承。加工技術を研究会等で発表し、地域をレベルアップ。子どもたちには工場見学させ、消費者とも交流。 ・ 令和 2 年は新型コロナウイルスの影響であらゆる会議・集会
	相談・指導に 応じられる分野	<ul style="list-style-type: none"> ・ てん茶生産について、被覆方法、摘採、剪定、台切り等の栽培管理、てん茶の加工技術についての相談や指導。 ・ 視察等の受け入れ。
	国・都道府県・ 中央団体等の 受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 37 回、第 38 回全国茶品評会てん茶の部 1 等 (農林水産大臣賞) ・ 第 17 回愛知県茶品評会てん茶の部 1 等 (農林水産大臣賞) ・ 第 23 回愛知県茶品評会てん茶の部 1 等 (農林水産大臣賞) ・ 平成 24 年度 関西茶業功労者表彰
	主な役職	・ 平成 26 年~ 三友会 会長
	HP	